

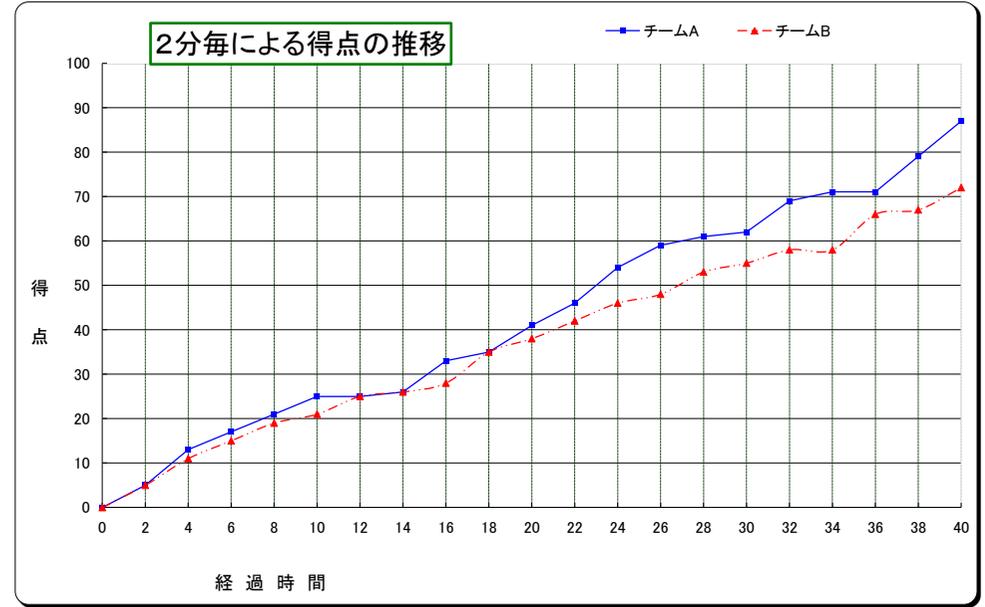
平成28年度第70回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成28年6月4日(土)
深谷ビッグタートル
Aブロック1回戦

チームA	87	{	25	1st	21	}	72	21
文星芸術大学附属 (栃木)			16	2nd	17			17
			21	3rd	17			17
			25	4th	17			17
								チームB
								昌平 (埼玉)

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	山口 夏生	17	4	10	1	6	3	3	4	0	3	2	3	0	2
5	吉川 天斗	14	0	2	6	15	2	3	1	2	2	0	6	1	1
6	野澤 亮太	0													
7	大登 健太	13	0	0	6	11	1	1	3	5	6	3	1	1	1
8	伊藤 聡志	15	0	0	6	11	3	5	3	1	8	3	1	1	3
9	石川 修大	0													
10	千葉 隆生	2	0	2	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0
11	渡邊 駿	0													
12	菅沼 明志	4	0	0	2	5	0	0	1	2	0	1	1	0	1
13	小倉 峻平	22	7	14	0	9	1	2	1	1	6	6	2	0	0
14	栗島 夢人	0													
15	池田 和樹	0													
16	飯島 永遠	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
17	針ヶ谷 豊	0													
18	川上 達也	0													
コーチ	伊藤 均									4	3				1
		87	11	29	22	58	10	14	13	12	27	15	14	3	11
		確率	37.9%		37.9%		71.4%			計 39					

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	松田 拓未	7	0	0	2	8	3	4	2	5	4	1	0	0	2
5	生野 翔太	6	0	2	3	4	0	0	1	1	1	0	0	0	0
6	遠藤 颯斗	5	1	3	1	5	0	0	1	2	9	0	2	0	3
7	引地 拳士朗	2	0	0	1	2	0	0	0	1	1	0	1	0	1
8	齋藤 昌汰	13	1	9	4	9	2	2	5	0	2	2	1	0	1
9	竹山 快	8	1	3	2	5	1	2	1	2	3	0	0	0	3
10	江田 駿介	7	0	1	3	6	1	1	0	0	3	2	2	0	1
11	水沼 央登	0													
12	西川 竜弥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
13	小室 優斗	0													
14	井原 優介	0													
15	谷川 友規	0													
16	石岡 樹	2	0	0	0	1	2	2	0	2	1	0	1	0	1
17	東海林 奨	0													
18	中森 優哉	22	1	3	8	13	3	5	2	0	6	1	3	0	9
コーチ	畔川 秀雄									4	6				1
		72	4	21	24	53	12	16	12	13	31	7	10	0	21
		確率	19.0%		45.3%		75.0%			計 44					



戦評

第1P、両チームマンツーマンディフェンスでスタートする。文星芸術は#5、#13の3Pやリバウンドからの速攻で得点を重ねる。一方昌平高校は、#18のドライブインや#6の3Pやリバウンドシュートで得点を重ねるが、文星芸術のディフェンスにパスがうまく回らず攻めあぐね、文星芸術が5点リードで第1Pは終了する。

第2P、立ち上がり文星芸術は#13、#7のシュートが決まらず得点できないところで、昌平高校は#18のドライブインやリバウンドからの速攻で得点し、すぐに同点とした。このまま昌平高校がリズムをつかむかと思われたが、文星芸術はタイムアウトを取る。タイムアウト後の再開で文星芸術の#13、#4の3Pが決まり、昌平高校への試合の流れを止めた。昌平高校は流れを取り戻そうとし苦しいシュートが目立ったものの、#18のドライブインや#9のシュート、#18の3Pで食い下がり、前半は41対38で文星芸術が3点リードで終了する。

第3P、文星芸術の#13、#4の3Pや#7のドライブインで得点を重ねペースをつかむが、昌平高校も#18のドライブインを中心に#4のミドルシュート、#9のリバウンドで相手にペースを渡さない展開であった。

第4P、文星芸術は昌平高校のミスから、速い攻撃で差を広げ、このままペースをつかむかと思われたが、ドライブインからのシュートミスが続き、昌平高校が#8の3Pやリバウンドからの速攻で残り4分で4点差まで追いつけた。文星芸術はタイムアウトを取り、再開後に、#7や#13の連続3Pで差を広げ、追い上げを図る昌平高校は#8、#16のリバウンドシュートや#10の3Pが決まらず87対72で文星芸術が勝利した。

記録者: 若林隆司